



左から木村副理事長(JRTT)、木幡町長(長万部町)、柏倉議長(長万部町議会)、今井副社長(JR北海道)

あしたの新幹線をつくる

鉄道・運輸機構(JRTT)は、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の建設主体として、北海道新幹線の整備事業を進めています。



長万部駅高架橋工事の起工式・安全祈願を開催しました

Vol.40



木村副理事長(JRTT)による挨拶



木幡町長(長万部町)による挨拶



「長万部太鼓保存会」による太鼓演奏

2024年7月20日(土)に長万部駅高架橋工事の起工式・安全祈願を執り行い、国会議員の方や関係自治体の皆さまなど約100名にご参加いただきました。

長万部駅高架橋工区の延長は、約2.32kmです。このうち駅舎部分は約260mで、新函館北斗・札幌間で唯一の島式2面4線の構造となります。

北海道新幹線により、古くから交通の要衝であった長万部町のさらなる発展が期待されます。

長万部駅のデザイン案

人と時代が交差する 次世代に繋がる駅



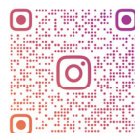
※デザインはイメージです

YouTube

JRTTでは、北海道新幹線の停車駅ができる長万部町を特集した動画を公開中です。ぜひご覧ください！



北海道新幹線建設局
公式Instagram



JRTT_HKD